

第148回 通常議員総会 を開催



7月28日に通常議員総会を開催し、平成22年度の事業報告、収支決算等が承認された。(詳細については、4・5ページをご覧ください。)
また、欠員の常議員には、次の方々が選任された。



たけい くにお
武井 邦夫 氏
㈱四電工
取締役社長



たにざき こういち
谷崎 浩一 氏
四国電力㈱高松支店
執行役員高松支店長

議事終了後、加藤四国経済産業局長、勝又高松市副市長、清水日本銀行高松支店長を始め5人のご来賓出席のもと、表彰式を行った。

竹崎会頭はあいさつの中で、東日本大震災により当地でも直接・間接的に被害を受けた企業も多く、国に対し景気対策・雇用対策にスピード感を持って対応してほしいと強調するとともに、被災地商工会議所の復興支援のため、会員からいただいた義援金へのお礼を述べた。

また、明るい話題として、春秋航空による高松～上海間の定期チャーター便が就航したことは、観光客の増加による経済効果が期待される。新たに策定した「行動計画」に基づき、地域経済活性化のため各種事業を展開していきたいと述べた。

..... ご表彰おめでとうございます
.....



会員事業所従業員表彰



役員・議員表彰



平成23年度 役員・議員表彰

(敬称略)

[在任30年]

監 事 菰 瀨 昭 公認会計士菰瀨昭事務所 所長

[在任20年]

副会頭 森田 紘一 株式会社合田工務店 代表取締役社長
 副会頭 中 博史 中商事株式会社 代表取締役社長
 常議員 岩佐 武彦 株式会社岩佐佛喜堂 代表取締役
 監 事 大久保直温 株式会社総合開発 取締役会長
 議 員 塚田 昭義 東洋テックス株式会社 代表取締役
 議 員 長瀬 範昭 大一電気工業株式会社 代表取締役会長
 議 員 幡 慎二 株式会社便利屋 代表取締役
 議 員 山本 啓一 香川県魚市場株式会社 取締役会長

平成23年度 会員事業所従業員表彰

(敬称略)

氏 名	事 業 所 名	勤続年数	氏 名	事 業 所 名	勤続年数
山下 修司	葵機工株式会社	22年	長田美和子	株式会社宗家くつわ堂	16年
佐野 勲	エヌケー建設株式会社	15年	中村 敏也	高木綱業株式会社	16年
大西 鈴代	香川三菱自動車販売株式会社	26年	東原喜久子	株式会社タナカヤ	22年
吉田友利子	香川三菱自動車販売株式会社	21年	西井 健次	内外バイオニア株式会社	16年
工藤 昌代	有限会社上高会計	32年	品木 伸也	中商事株式会社	27年
村上 喜美	株式会社幸和商会	15年	小野 靖	中商事株式会社	26年
市場 卓巳	サンコー株式会社	20年	島村ユリ子	三井生命保険株式会社高松支社	25年
高橋 砂雄	讃高仮設リース株式会社	15年	木村 勲	株式会社村上製作所	31年
吉岡 玲子	三信電気水道株式会社	19年	毛利 賢二	大和スレート株式会社	17年
村上 裕昭	株式会社ゼスト	22年			

平成22年度

事業報告

(活動状況)
の概要

平成22年度のわが国の経済は、足踏み状態が続き、個人消費の落ち込みや先行きの不透明感から、地域経済や中小企業を取り巻く環境はいまだ極めて厳しい状況が続いた。加えて、平成23年3月11日に発生した未曾有の東日本大震災による被害並びに福島第一原子力発電所の事故は、国民生活や地域経済はもとより、わが国経済社会に多大かつ深刻な影響を与えている。

このような中、当地域においては、「船の祭典2010」と「瀬戸内国際芸術祭2010」が開催され、高松丸亀町商店街では、A街区の「舌番街」と「ドーム」に続き、B街区の「式番街」とC街区の「参番街」が順次オープンし、さらに、G街区が平成23年度末の完成を目指して着工するなど、これらは明るい話題であり、地域の賑わいづくりに寄与したところである。

このような情勢の下、直面する諸問題に対応しながら、次のとおり各種事業を展開した。

行動計画の策定

- 平成20年4月に策定した「当面の商工会議所の課題と行動計画（ニューアクションプログラム）」を発展的に見直し、平成23年4月から向こう3か年の方向性を明確にする新しい「行動計画（2011.4～2014.3）」を策定した。

建議・要望活動の実施

- 会員や地域の意見・情報の把握に努め、商工業の振興発展、都市機能や交通基盤の整備などの地域振興と中小企業対策などの当面する諸課題（「本州四国連絡高速道路の通行料金等」「高速自動車道の整備促進」など23件）について、国をはじめ関係機関などに要望した。

創立130周年記念事業の実施

- 会員交流機会・親睦事業（CC | 夏季会員交流会、会員親睦ゴルフ大会など）などの既存事業に冠を付して実施するとともに、平成23年3月に記念銘板「高松商工会議所発祥の地」を作製し、日本生命高松兵庫町ビルの東側壁面に設置した。

中小企業対策・小規模事業者支援事業の推進

- 「かがわ中小企業応援センター事業」の実施
（財かがわ産業支援財団、香川県商工会連合会とコンソーシアムを組み、中小企業が抱える高度かつ専門的な経営課題に対して、窓口相談（延477件）、専門家派遣（延231件）とセミナー開催（11回）による指導、助言、紹介などを行った。
- 経営改善普及事業の実施
経営指導員などによる巡回・窓口相談（延6,418件）、講習会などの開催（91回）、マル経の斡旋（77件）、記帳継続指導（240件）、税務指導や労働保険の事務代行、経営・技術強化支援事業などを実施した。
- 香川県中小企業再生支援協議会の運営
経営環境の悪化しつつある中小企業に対して、再生の取り組みを支援した。
- 創業・経営革新支援事業の実施
事業を始めようとする者や新分野進出を目指す者を対象とした「創業塾」を7回、新事業展開などを目指す既に事業を営んでいる者や若手後継者を対象とした「経営革新塾」を6回開催した。

中心市街地・商店街活性化対策及び地域産業の振興

- 高松市中心市街地活性化協議会の開催
高松丸亀町商店街G街区アーケード・街路整備事業や高松市の「活性化基本計画」の変更などについて協議・承認した。
- 中心市街地商業活性化推進事業の実施
空き店舗に「親子交流ひろば」を設置し、「創業ベンチャー・地域密着型ビジネス支援事業」を107日間実施するとともに、フリーペーパー「瓦版」の継続発行と編集体制の強化を図るため「商店街活性化提案公募型研修事業」を実施した。
- 香川漆器ブランド化事業（JAPANブランド育成支援事業）の実施
漆器の世界ブランドを目指し、江戸時代から伝わる香川漆器の技術を核に、現代デザインとの融合により、試作品（81点）を製作するとともに、海外での市場調査等を実施した。
- 「商店街における地場産品情報発信事業」の実施
南新町商店街の空き店舗を活用し、さめき産業工芸館（愛称：サンクラック）を開設して、伝統工芸品や地場産品（食品398点、非食品782点）を一堂に集め、展示・販売、また、製作体験などを行った。

人材育成支援

● 各種検定試験等の実施

11種類の検定試験と消費生活アドバイザー試験を実施し、内7種類の検定試験と同アドバイザー試験の受験者が前年度と比べ増加した。

(※印が増加した検定試験等)

試験名	受験者数(人)	試験名	受験者数(人)	試験名	受験者数(人)
そろばん(珠算)能力検定試験	※ 667	ビジネスキーボード検定試験	5	福祉住環境コーディネーター検定試験	※ 506
簿記検定試験	※ 2,265	消費生活アドバイザー試験	※ 66	環境社会(eco)検定試験	※ 449
販売士検定試験	277	カラーコーディネーター検定試験	87	電卓技能検定試験	※ 273
日商PC検定試験	※ 105	ビジネス実務法務検定試験	162	メンタルヘルス・マネジメント検定試験	※ 382

雇用・労働力確保対策の推進

- 香川県地域ジョブ・カードセンターにおいて「職業能力形成プログラム」の提供や「ジョブ・カード」制度の普及に努めた。訓練終了事業所85社、訓練修了者126人。
- 「2011就職面接会かがわーくフェア」を88事業所、求職者346人参加のもと開催した。
- 新たに「70歳まで働ける企業創出事業」と「若者自立支援に係る企業意向調査業務」を実施した。

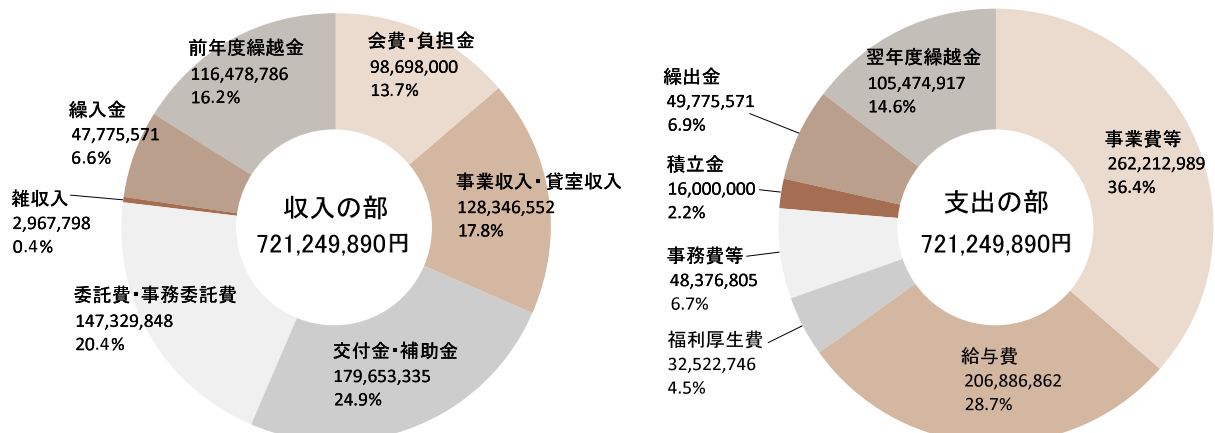
環境対策・省エネルギーの推進

- 平成20年11月に策定した「環境行動計画」を発展的に見直し、平成23年4月から向こう3か年の方向性を明確にする新しい「環境行動計画(2011.4~2014.3)」を策定した。
- 「エコアクション21推進事業」と「国内クレジット制度推進のための中小企業等に対するソフト支援事業」を実施した。

会議所の組織・運営の強化

- **会員及び特定商工業者**
会員数は前年度と比べ、98人(2.0%)減少し、4,886人となり、特定商工業者数も206人(4.8%)減少し、4,090人となった。
- **部会並びに委員会**
サービス業部会、小売商業部会など10部会で、会議や視察見学会などを41回開催した。
委員会は、調査研究のための会議や視察見学会などを30回開催した。平成22年11月からこれまでの10委員会・2特別委員会を社会環境の変化等に即した5委員会・2特別委員会に再編した。
- **会員に対する共済制度**
会員事業所における労働力の確保、従業員の定着化と事業主の福祉増進などを図るため、商工業者の相互扶助の精神に基づいて共済制度(生命共済、特定退職金共済等15種類)の拡充に努めたが、前年度と比べ、全般的に加入事業所数と加入者数は横ばい、あるいは減少した。
- **役員・議員の選挙・選任**
3年に一度の役員・議員の選挙・選任を行い、11月1日から新執行体制が整った。
(3号議員18人、2号議員42人、1号議員60人：会報2010.11月号で新陣容を紹介)
- **女性会・青年部事業及び運営の支援**
女性会が実施した「創立50周年記念事業」と青年部が主管した「日本商工会議所青年部第28回全国会長研修会」を支援した。

平成22年度高松商工会議所収支決算



活躍する女性にインタビュー

爽風

そうふう

—かるやかに しなやかに—



木村 実菜子 さん

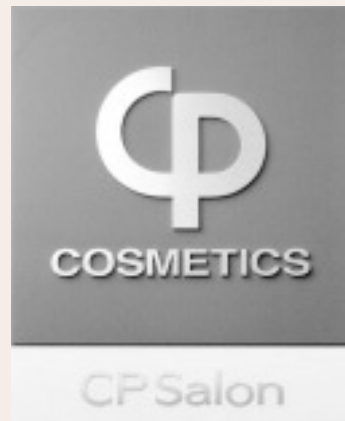
Minako Kimura

CPロア

CPコスメティクス代理店

チーフトレーナー

高松市生まれ。
高校卒業後、ロア（瓦町）に就職し、CPロア
サロン立ち上げの時から社長とともに歩む。
平成21年より、チーフトレーナーに就任。
趣味は旅行と体を動かすこと。



ソワレニューコース

人との繋がりを実感できる素敵な仕事。 おばあちゃんになっても続けたい！

「女性の美しさの原点は、素肌美にある」という理念で作られたCPコスメティクスと木村さんが出会ったのは、まだ高校生の頃で、その頃から勉強会にも参加していたそうです。

その熱心さと素直さが信里社長の心をつかみ、サロンの立ち上げ時から、ともに歩んできました。現在は、チーフトレーナーとして、香川県内のサロンの新人教育にも携わっています。

—仕事に携わるきっかけは

もともとメイクが好きでしたが、高校生の時にサロンに遊びに行くようになり、「この仕事が好き！」と。その思いだけで、18歳からこの道に進みました。

—お仕事内容は

60分のフェイシャルマッサージ&メイクアップを通して、幅広い年齢の女性の方たちに、美しく健康になっていただく、お手伝いをさせていただいています。

今の肌が必要としている化粧品のパトルキーブ制度、ホームケアのアドバイスもいたします。

—うれしかったことは

お客様に喜んでもらえることです。

「メイクがよかったです。」とお友達を紹介していただいたり、「いつもありがとうございます」とお菓子をお菓子をいただくこともよくあります。

古くからのお客様に、新人の頃からアドバイスをしていただいたり、ほめてもらったりと、お客様にも育っていたらいて、成長を見守ってもらえるのがうれしいです。

—好きな言葉は

「願うことから始まる」

松下幸之助の言葉ですが、小さなことでも、夢は口に出して周りに伝えるようにしています。

—仕事の継続の秘訣は

どんなことも、好きだから、乗り越えられてきたと思います。

「ありがたい、気持ちよかった」と言われるのが何よりの喜びで、この仕事を通して、たくさんの人と出会えたことが、私の財産です。

—仕事の目標は

CPサロンは、高松ではまだまだ知られていないので、もっとたくさんの人に知ってほしいです。

—夢はなんですか

定年のない仕事だと思っています。おばあちゃんになっても、手が動く間は仕事を続けたいです。旅行が好きなので、いつか世界一周旅行をしたいです。

—働く女性へのアドバイスを

W杯世界一の「なでしこジャパン」の活躍する姿を見て、女性の底力と粘り強さに元氣と感動をもらいました。

輝く女性は、美しく魅力的だと思います。自分磨きを忘れずにいてほしいです。

—事業PRを

健康できれいになりたい人は、ぜひ一度お越しください。体験後は、きつと、前向きで新しい自分を発見していただけたと思います。初回は無料で体験いただけます。

高校生の頃に天職とも思える仕事に出会い、社長に出会い、12年経った今も、とにかく楽しいと目を輝かせる木村さん。

お客様からいろいろなることを教わり、人として繋がることのできるのも、その人柄ゆえと感じます。

会社概要

CPロア/高松市三條町474-1 プリンズ三條1階
TEL&FAX: 868-5820 <http://www.cp-cosmetics.com>
平成5年開業。CPコスメティクスのサロンとして、化粧品の販売、フェイシャルマッサージ、メイクアップアドバイスなどを行う。

